



半端ない暑さの夏です。いかがお過ごしでしょうか？

日々、いろいろなニュースが飛び込んできます。災害、台風など、温暖化がとても気になります。

そのような中、タイの洞窟に閉じ込められ、助けられたサッカー少年の話もありましたね。

真っ暗なところで10日間も生き抜いて、どんなに不安だったでしょう。と思うのですが、10日も思わなかった。3日くらいに思ったとか、比較的元気そうで驚いたのですが、彼らのコーチは僧侶だったというのを聞いて、精神的なケアがしっかりされていたのかなあ、と勝手に想像してしまいました。

私はテニスというスポーツを通して、学んで欲しいと願い、小さな試合を企画したりしています。

でも彼らの報道で私が小さい頃、教会に行ったときのお話を突然、思い出しました。

いじめや虐待、悲しいニュースを聞くたび、このようなことをなくすには、どうすればいいのか！としか思わなかったのですが、

解決方法はこの言葉をもっと広めればいい！小学校や中学校の朝礼の時などに、おはようございます。という挨拶と同じように、みんなで一緒に読む！は、どうかな！

皆さん、広めませんか？

幼い頃、いたずらをしたとき、母親が「・・・ちゃん！あなたがそんなことされたらいやでしょ！」とやさしく、さとすように

この言葉は小さい時に聞いておくといいなあと考えたのです。

これとは別にスポーツの指導者の中には、強くするためだと言って、なじったり、暴力的な練習をさせたりするのを、聞いたことがあります。そのような人達は、「なにくそっ！」と思って欲しい。とか強い精神力を養うためだ。などといいわけます。そして、「あの時の悔しい思いがあったから強くなれた」などと、聞きますが、指導者は相手が乗り越えるだけの力がついた者か？という

見極めの出来る者でなくては、してはいけない。相手のためだと勝手に指導者が思っているだけではだめなのです。

日大のアメフトの事件は指導者のエスカレートした思い込みではなかったでしょうか。

8月、お盆です。

心の中でそっと手を合わせる、そんな時期ですね。

タイのサッカー少年達のように瞑想を学んでみたいとも（ちょっと）思いました

人からされて嫌だと
思うことは
人にしてはいけない

お知らせ



燦々カップ 結果

7月13日(金)

優勝 松本・小野

準優勝 藤原・川端

3位 橋本・井上

予定

9月28日(金)

野洲河川コート 10時半スタート

参加募集中 能勢まで

能勢杯

前半戦終わりました。

後半戦 別紙にて確かめてください

びわこ選手権

2019年3月1日(金)

長浜バイオ大学ドーム

